

第16回 Bay Consortium for Cytology (BCC セミナー)

細胞診研修単位(JSC:5 単位,IAC:4 単位)が取得できます

BCC セミナーは、皆様の実践の場に役立つ細胞診の知識の提供を目的に実施しています。今回のセミナーのテーマは「体腔液の細胞診 ー見方と考え方ー」と「膀胱がんの診断に求められる尿細胞診」です。学会でご活躍中の先生方の講演は皆様方の体腔液細胞診と尿細胞診に関する理解を深め、日常業務に役立てて頂けることを願っています。

また、恒例の「実践に役立つスライドセミナー」は体腔液症例、泌尿器科症例、婦人科症例をお願い致しました。どうぞご期待ください。

BCC セミナーは、研修会参加の意欲はあるが平日受講困難な方々の意思を尊重し、開催が日曜日となります。よろしく、ご参集下さいますようご案内申し上げます。

記

開催日時：平成 26 年 10 月 19 日(日曜日) 12:30~16:00 鏡検可能時間 11:00~16:30

会場：千葉細胞病理診断センター 2階

〒273-0031 千葉県船橋市西船 5-27-8 Tel 047-316-1101

交通：JR 西船橋駅下車 徒歩 5 分

連絡先：TEL 047-316-1101(株)千葉細胞病理診断センター技術部 細胞診グループ 浦崎又は中村
担当 浦崎 E-mail: m-urasaki@san-g.com

(会場の準備の都合上、参加希望者の方は事前に E-mail: m-urasaki@san-g.com へご連絡願います。

Tel 047-316-1101(代)電話での問い合わせは最小限に願います。)

参加費：1000 円

細胞診研修単位 (JSC:5 単位 IAC:4 単位) が取得できます。

プログラム

司会進行 加藤 拓先生(杏林大学医学部付属病院 病院病理部)

第一部 講演 12:30 ~ 14:00 各 45 分

1. 「体腔液の細胞診 ー見方と考え方ー」

磯崎 岳夫先生 (東芝病院 病理科)

2. 「膀胱がんの診断に求められる尿細胞診」

平田 哲士先生 (千葉県がんセンター臨床病理部 病理検査科)

----- 休 憩(14:00~14:15)会場内での喫煙はご遠慮願います。ご協力下さい。-----

司会進行 高橋 年美先生(株式会社 千葉細胞病理診断センター技術部)

第二部 スライドセミナー 14:15 ~ 16:00 1 症例 約 25 分を予定しています。

1. 体腔液症例 磯崎 岳夫先生 (東芝病院 病理科)

2. 泌尿器科症例 豊永 安洋先生(帝京大学ちば総合医療センター 病理部)

3. 婦人科症例 星 利良先生 ((公財)がん研有明病院 臨床病理センター 細胞診断部)

4. 相談症例

以上

後援：千葉県細胞検査士会

協賛：株式会社サンリツ、武藤化学株式会社、株式会社千葉細胞病理診断センター。